

令和2年9月16日

保護者 様

千葉県立長生高等学校
校長 河野 安勝

全日制2年生の修学旅行に向けて（お願い）

日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、10月16日から全日制の2年生が関西方面に修学旅行に出発します。しかし、今年、新型コロナウイルスの感染を防止するため、出発直前に本校から感染者が発生し臨時休校になった場合には、修学旅行を中止しなければなりません。もし、修学旅行を中止した場合には、感染した生徒・職員が非難されることも考えられますが、本校は全力で当該生徒・職員を守る覚悟です。

つきましては、当該生徒・職員に対する最大限の配慮とより一層の寛容を心からお願いいたします。

なお、全校生徒には裏面の「校長からのメッセージ」を配付し、デマや一時的な感情に流されず、科学的な見方・考え方を心がけ、決して差別を許さず、寛容な社会の実現を図るよう指導したことをお伝えします。

担 当

【全日制】

教頭 君塚 一彦

教頭 田村 信夫

電話 0475-22-3378

【定時制】

副校長 伊藤 克人

電話 0475-22-3373

全日制2年生の修学旅行に向けて 校長からのメッセージ

全日制の2年生が、10月16日から関西方面に修学旅行に出発します。

今年はコロナウイルスの感染を防ぐため、いつもの年の修学旅行とは大きく異なります。検温、マスク、手洗い、そして消毒をしながらの旅行になります。

旅行先で感染しないように対策することはもちろんですが、こちらから旅行先にコロナウイルスを運んで行かないように、本校から感染者が出て臨時休校になった場合には、修学旅行を中止しなければなりません。

そのため、先生方はとても心配しています。

ある生徒が感染してしまったために、修学旅行が実施できなくなり、その生徒が非難や攻撃されないか、また、つらい思いをしたり、心が傷ついたりしないか、とても心配しています。

今、コロナ禍の中、皆がイライラしています。大人たちも、県外ナンバーの車に石をぶつけたり、誰かをネット上で誹謗中傷したりしています。しかも、自分のしていることを正しいと思い込んでいます。自粛警察などと呼ばれる人たちもいます。コロナウイルスに感染したのは、手洗いが不十分だったからかもしれません。友達とカラオケに行ったのかもしれない。だから、あの生徒が悪い。あいつのせいで、修学旅行が中止になったと、責めたくなる人もいるでしょう。

でも、それは正しいことなのでしょうか。

感染した生徒も好きで感染したわけではありません。とてもつらく、苦しい思いをしています。そんな生徒を責めることは、決して許されることではありません。長生高校の生徒は、未来の社会を担うリーダーとなる人材です。高校生のときから高い人権意識とモラル、そして長生高校の生徒としてのプライドを持ってほしいと思います。絶対に、感染した生徒を責めないでください。これまで鍛えてきた理性と知性で、自分の心をコントロールしてください。このようなときこそ、人間としての品性、プライドが試されるかと思えます。感染した生徒を気遣い、温かい心、豊かな心で、受け入れてほしいと思います。

また、もし、あなたが感染したら、長生高校は全力であなたを守ります。決して自分を責めないでください。大丈夫、悩む必要は全くありません。早く元気になって、胸を張って登校してください。

実は、校長の私も、自分自身がコロナウイルスに感染して、皆に非難されること恐れています。マスクや手洗いなど、どんなに感染防止をしても感染する可能性はあります。コロナウイルスの感染が広がる中、誰もが同じリスクを抱え、恐れています。でも、本当に怖いのは「人」なのかもしれません。デマや一時的な感情に流されず、科学的な見方・考え方を心がけ、決して差別を許さず、私たちが寛容な社会を実現しましょう。

私たち長生高校は、コロナウイルスに絶対に負けません。

このコロナ禍をチャンスに、より一層誇りと自信を持って行動してみせます。

以上、私からのメッセージ、そして、生徒の皆さんへの心からのお願いです。